

様式第2号（補助金交付要綱第7条関係）

補助事業計画書（1/2）

- 本書により審査を行いますので、内容はできるだけ詳しく、具体的に記入してください。
- 必要に応じて記載欄を拡大縮小してください。また、図面、イラスト、写真、見積書等活動内容の参考となるものがあれば添付してください（ただし、提出される書類は、A4判（両面使用も可）に統一してください。）。

1 学校名		
2 教育活動	区分	
	テーマ	
3 連携する市町		
4 連携する企業、団体等		
5 参加する生徒		(学科、学年ごとに人数を記載してください。)
6 活動の内容等 活動の目的、内容、期待される成果を項目ごとに記載してください。		【目的】
		【内容】
		【期待される効果】 (生徒に対する効果、地域に対する効果、関連団体等に対する効果 等)

<p>7 活動の効果、発展性等</p> <p>活動の効果など審査基準に沿って項目ごとに具体的に記載してください。</p>	<p>【事業効果】 （事業内容は生徒が地域へ出向き、主体的に取り組むものとなっているか。地域に貢献する人材育成につながるものとなっているか。）</p>
	<p>【課題認識】 （事業内容は地域の課題を理解した上で検討されたものであり、活動の活性化や課題解決につながるものとなっているか。）</p>
	<p>【実効性】 （事業スケジュールや予算が具体的かつ現実的な事業となっているか。）</p>
	<p>【先駆性・独創性】 （新しいアイデアや学校の専門性・特色等が活かされた事業となっているか。）</p>
	<p>【継続性・発展性】 （地域との関わりの継続・定着や、新たな地域での展開が期待できる事業となっているか。他地域でも参考となる活動となっているか。）</p>

補 助 事 業 計 画 書 （2/2）

8 実施スケジュール

どの時期に何をするのかを御記入ください。

高校等や活動を行った地域で活動成果の発表をする場合は、発表時期についても御記入ください。

年度（時期）		活動内容
令和 年度		【継続した活動の場合、過去の実績状況等】
令和 年度 (当該年度)	月	
	月	
	月	
	月	
	月	
	月	
令和 年度		【継続して活動を実施する予定の場合、次年度の活動概要】

※ 次年度の活動に対する補助を約束するものではありません。